

報告第5号

所管事務調査報告

令和3年10月27日

洞爺湖町議会議長 大西 智 様

経済常任委員会
委員長 千葉 薫

本委員会は、所管事務調査のため、次のとおり委員会を開催したので、その結果を報告します。

記

○所管事務調査その1

- 1 調査事項 財田美沢線道路改良事業、大香線法面補修工事について
- 2 調査日 令和3年10月5日（火）
- 3 出席委員 千葉委員長、大屋副委員長、立野委員、石川委員、板垣委員
- 4 説明員等 若木経済部長、建設課 小玉主幹
- 5 調査結果

町道の財田美沢線においては、道路の一部が民有地に入り込んでいることが地権者からの連絡により判明し、早期に解決を図るべく現在取り組んでいるところである。

道路の改良を目的とした用地測量業務及び実施設計業務の委託料について、補正予算を計上しているところであるが、地権者と協議を行っている中で、現道路用地として使用している土地を買い取ることも一つの解決策となっており、年内には決定して行きたいとしている。

本件解決のための経費が無駄にならないよう、十分に協議し適切に取り組みを進めていただきたい。また、今後このようなことが発生しないよう体制強化にも努めていただきたい。

町道大香線においては、大雨により崩落した道路法面2箇所の補修工事を8月中旬から9月初旬に実施完了しているが、現地を確認しながら担当課より崩落時の状況や工事の概要などについて説明を受けました。

○所管事務調査その2

- 1 調査事項 洞爺湖温泉大通り線改良工事の進捗状況について
- 2 調査日 令和3年10月5日(火)
- 3 出席委員 千葉委員長、大屋副委員長、立野委員、石川委員、板垣委員
- 4 説明員等 若木経済部長、建設課 小玉主幹
上下水道課 篠原課長
- 5 調査結果

洞爺湖温泉大通り線改良工事においては、令和2年度から開始され、本年度は2工区に分け延長560mにおいて整備が進められている。この工事に伴って水道の配水管布設工事も行われているが、既に完了となっている。担当課から、現地にて工事内容の説明を聞くとともに工事の様子について視察を行い、概ね順調に進んでいることが確認できたところである。

昨年度は、工事が冬期間にも行われていたが、例年より降雪が多かったことから年度内に完了することができない状況となった。今回は、このようなことが起きないように進めていると伺っているが、適切な監理のもと確実に実施されるよう取り組んでいただきたい。

○所管事務調査その3

- 1 調査事項 洞爺湖町観光情報センターの現況について
- 2 調査日 令和3年10月5日(火)
- 3 出席委員 千葉委員長、大屋副委員長、立野委員、石川委員、板垣委員
- 4 説明員等 若木経済部長、観光振興課 田仁課長、鈴木専門官
- 5 調査結果

洞爺湖町観光情報センターは、1階にバス会社、ハイヤー会社及び洞爺湖温泉観光協会が事務所として使用し、洞爺湖温泉観光の窓口となっている。2階には洞爺湖温泉支所、観光振興課の町行政の事務所、商工会、NPO法人などの団体の事務所として使用し、町民ホールなどの会議室や、地域住民が自由に利用できる「みずうみ読書の家」が設置されている。

また、3階には平成20年に当町で開催された「北海道洞爺湖サミット2008」を記念した展示と「洞爺湖有珠山ジオパーク」などを紹介した展示スペースが設置され、無料で利用できるものとなっている。4階においては、町が主催するイベント等に用いる備品などを収蔵するスペースとしている。

本年度において、施設の目的や利用を明確にするため洞爺湖町観光情報センター設置条例が制定されたところであるが、今後も更なる有効活用に取り組みながら適切な管理に努めていただきたい。